

平成 28 年度 第 1 回評議員会議事録

- ◇ 期 日 平成 28 年 4 月 24 日（日） 13:30～15:30
- ◇ 場 所 アスティ 45 ビル 8 階会議室
- ◇ 出席数 評議員 38 名の内、出席 25 名、欠席 13 名（委任状 12 名提出）
- ◇ 議 事

1. 平成 27 年度事業報告について

- ・ 各委員会の委員長から「平成 27 年度 事業報告書並びに決算報告書」に基づき、各委員会の活動報告があった。

2. 平成 27 年度決算報告について

- ・ 会計担当理事から「平成 27 年度 事業報告書並びに決算報告書」に基づき、平成 27 年度収支報告について説明があった。
- ・ 平成 27 年度予算における単年度収支額 54 万円に対して、決算では 25 万円の単年度収支となった。この要因としては、高校チーム数が 6 チーム減となり、社会人では 3 チーム減などで登録人数が 139 名減となり個人会費が減少したこと、招待試合で 55 万円の赤字を出した一方で、各事業及び経費等で縮減に努めたことでプラスの決算を確保できたことが報告された。
- ・ 高等学校南北選手権大会テレビ放映の特別会計収支決算書について説明があった。特別会計については、本会計とは分離しており特別会計の余剰金を本会計に流用することはないと報告があった。
- ・ 会計監事から、会計監査報告あり会計処理が適性に行われていることが報告され、平成 27 年度事業報告および収支決算が承認された。

3. 平成 28 年度事業予算について

- ・ 会計担当理事より、「平成 28 年度収支予算書」に基づき、平成 28 年度事業予算について説明があった。
- ・ 各委員会からの新規事業を含めた予算申請をそのまま集計すると、220 万円ほどの赤字予算となることから、経費を削減し、普及育成、高校の各新規事業については申請額の 50% 査定、継続事業については原則 10% 削減の予算査定とした。その結果、43 万円の赤字となる厳しい予算となった。
- ・ 北海道協会招待試合の東海大学対明治大学戦の収入を大きな財源と考えている。昨年のワールドカップからのいい流れを活かして月寒ラグビー場を満席にしたいと考えている。全てのラグビー関係者の協力を願いたい。28 年度予算としては収支ゼロとして計上した。是非とも黒字にしたい、との依頼があった。
- ・ 特別会計となっている高等学校南北選手権大会テレビ放映については、高校委員会を中心となって、高体連の方針などを考慮して実施方針を検討している。方針が決まり次第、予算を建てる方針が説明された。事業としては、今後とも継続して行きたい。
- ・ 平成 28 年度の単年度収支額 43 万円の赤字となる予算編成をすることの説明があり事業予算が承認された。

4. 平成 28 年度事業計画について

- ・ 庶務担当理事から、各種大会及び講習会・研修会などの事業計画について説明があった。
- ・ 女子ラグビー大会として、(仮称) 第 1 回道新杯女子ラグビーフットボール選手権大会を 7 月 9 日のラグビーフェスティバルで実施することが説明された。
- ・ 有料試合については、春の招待試合として東海大学対明治大学戦を 6 月 19 日に開催すること、トップリーグはクボタスピアーズ対トヨタ自動車ヴェルブリッツ戦を 9 月 4 日に開催することが説明された。
- ・ 平成 28 年度事業が承認された。

5. 理事長指名理事改選について

- ・ 庶務担当理事から、平成 28 年度に改選される支部選出の理事と評議員、理事長、会長、副会長、会計監事の改選に関して報告があった。
- ・ 支部選出理事については、各支部から報告があった結果、胆振・札幌・富良野の 3 支部から新理事が選出され、7 支部の理事は重任することになり承認された。
- ・ 理事長は、理事会において高嶋賢司理事長が重任することになったことが報告された。
- ・ 会長、副会長、会計監事については、植田健二会長、安田裕彦副会長、山之内裕昭・長谷部直樹両会計監事の再任が提案され、承認された。
- ・ 指名理事でセーフティアシスタント委員長の林憲雄理事と普及育成委員長の白方久弘理事は任期途中であるが退任の意向であることから、新理事として森和久氏をセーフティアシスタント委員長に、星敏幸氏を普及育成委員長とすることが提案され、承認された。
- ・ また、セーフティアシスタント委員会の名称を関東協会との整合をとりメディカル委員会とすることになり承認された。
- ・ 国体で女子セブンズラグビーが今年度から実施されることもあり、新たに女子委員会の設立が報告され、女子委員長として石川孝雄氏を特任理事とすることが提案され、承認された。
- ・ 支部選出の新理事及び新評議委員、交代する理事から挨拶があった。

6. その他

<春の招待試合東海大学対明治大学戦について>

- ・ 有料試合事務局理事より、現在までの準備状況について報告があった。オープニングイベント及びメインゲームについては、ホームページに掲載されている通りであり詳しいことについては詰めている最中であるが、今年度はメインゲームについては、第 5 回関東大学春季大会と併催となることが報告された。
- ・ また、エスコートキッズ及びアサヒビール園で開催するアフターマッチファンクションは例年通り実施すること、詳細については 5 月中旬にホームページに掲載することが報告された。

<平成 28 年度役員名簿の作成について>

- ・ 庶務担当理事より、平成 28 年度役員名簿の作成に当たって、各委員会委員の名前・住所などの必要事項を取りまとめ 5 月 16 日（月）までに提出するよう要請があった。

<RWC2019 情報>

- ・ RWC2019 担当理事より、RWC2019 に係る情報の説明があった。
- ・ 昨年 12 月から今年の 2 月にかけて実施した RWC2019 関連イベントの報告があった。12 月には札幌コンベンションセンターにおいて、SORA こそだてフェスティバル 2015 で「ラグビーボールであそぼう！」、2 月にはさっぽろ雪まつり会場 J:COM ひろばにおいて、「J SPORTS presents ラグビーワールドカップ 2019 日本大会応援トークショー」、大通公園 8 丁目広場において大通公園ウインタースポーツフェスティバルで「スノーラグビーイベント」、札幌駅前地下歩行空間において「ラグビーワールドカップ 2019 札幌開催写真展」を札幌市、北海道放送及び J:COM と協力してイベントを行った。
- ・ ラグビーワールドカップリミテッドの試合会場視察が 4 月に行われ札幌ドームでも行われた。5 月からは正式に公認チームキャンプ地の募集要項が発表された後にチームキャンプ候補地の視察を行う予定である。

<セレクションマッチ開催について>

- ・ セレクションコミッティー・強化委員長より、北海道代表候補（成人）セレクションマッチ開催について各支部からの北海道代表候補選手の推薦について依頼があった。
- ・ セレクションマッチは 5 月 15 日に定山溪 BB ラグビー場で開催する。推薦の連絡は 5 月 9 日締め切りとなる。新しく成年となった選手の推薦とともに、女子の情報もあれば併せて連絡をするように依頼があった。

以上